

第4回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会

日時：令和6年2月5日（月）
18時～19時30分

会場：長野県庁西庁舎111号会議室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 会議事項

(1) 第3回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ

(2) 再編対象校の学校紹介

① 長野吉田高等学校戸隠分校

② 長野高等学校定時制

③ 長野東高等学校

(3) 学校像等に係る意見交換（グループワーク）

テーマ：長野東スーパーフレックス新校を、生徒がどんなことをできる高校にしたいか。

4 その他

次回の予定

（日 時） 令和6年月4月下旬から5月上旬

（場 所） 長野東高等学校

（内 容） 新校の学びのイメージについて 等

5 閉 会

長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会 構成員名簿

(敬称略)

	区分	氏名	所属等	役職等
1	自治体	西澤 雅樹	長野市	副市長
2		丸山 陽一	長野市教育委員会	教育長
3	産業界	塚田 まゆり	長野商工会議所	副会頭
4	学識経験者	茅野 理恵	信州大学学術研究院教育学系心理支援教育グループ	准教授
5		小林 勝彦	長野県専修学校各種学校連合会	理事長
6	地域	尾島 信久	長野地域振興局	局長
7		堀江 三定	長野市スポーツ協会	理事長
8		伊藤 羊子	一般財団法人長野県文化振興事業団 芸術文化推進室	室長
9		戸井田 由奈	特定非営利活動法人長野県NPOセンター	コーディネーター
10	同窓会 振興会	西澤 敏	長野東高等学校同窓会	会長
11		和田 安雄	長野吉田高等学校戸隠分校同窓会	会長
12		鷲澤 幸一	長野高等学校定時制振興会	会長
13		塚田 篤雄	長野商業高等学校定時制振興会	会長
14		岡 正子	長野西高等学校通信制振興会	会長
15	PTA	宮下 匡弘	長野東高等学校PTA	会長
16		小林 優	長野市PTA連合会(小学校)	副会長
17		江口 康人	長野市PTA連合会(中学校)	副会長
18	小中学校等 関係者	小池 勲	長野市小学校長会(長水地区小学校長会)	幹事長
19		横澤 秀信	長野市中学校長会(長水地区中学校長会)	会長
20		藤澤 里美	長野養護学校	校長
21		平林 洋一	県立高等学校長会定通部会長 (松本筑摩高等学校校長)	会長
22	再編対象校	宮崎 真以星	長野東高等学校	生徒会長
23		桑原 俊樹		校長
24		柳澤 秀樹		教諭
25		町田 夢	長野吉田高等学校戸隠分校	生徒会長
26		倉島 在音		副会長
27		内藤 信一		校長
28		丸山 淳一		教諭
29		小出 淳	長野高等学校定時制	生徒代表
30		廣田 昌彦		校長
31		山本 俊介		教諭
32		中澤 由希	長野商業高等学校定時制	生徒会長
33		宮澤 美咲		生徒会副会長
34		三澤 秀樹		校長
35		寺嶋 龍也		教諭
36		奥山 敬斗	長野西高等学校通信制	生徒代表
37		小金 典子		校長
38	野村 浩史	教諭		

【事務局】

学校名	氏名(役職等)
長野東高校	(教頭) 峯村 勲 (教諭) 柳澤 秀樹・伊藤 宏文・栗原 聡・齋藤 正善
長野吉田高等学校戸隠分校	(教頭) 小林 昌明 (教諭) 丸山 淳一
長野高等学校 定時制	(教頭) 功刀 裕 (教諭) 北島 匡晃・山本 俊介
長野商業高等学校 定時制	(教頭) 塩入 孝一 (教諭) 寺嶋 龍也
長野西高等学校 通信制	(教頭) 青木 裕士 (教諭) 傳田 伊史・野村 浩史

	氏名	所属等	役職等
県教育委員会	柳澤 弘蔵	高校教育課 高校再編推進室	主幹指導主事
	内山みのり	高校教育課 高校再編推進室	主任指導主事
	山崎 巖	高校教育課 高校再編推進室	主任指導主事

第3回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ(案)

日時	令和5年12月19日(火) 18時00分～19時30分		
場所	長野合同庁舎5階会議室		
出席 (敬称略)	西澤雅樹、丸山陽一、塚田まゆり、茅野理恵、小林勝彦、尾島信久、堀江三定、伊藤羊子、戸井田由奈、西澤敏、和田安雄、鷺澤幸一、塚田篤雄、岡正子、宮下匡弘、小林優、江口康人、小池勲、横澤秀信、藤澤里美、平林洋一、宮崎真以星、桑原俊樹、柳澤秀樹、町田夢、内藤信一、丸山淳一、廣田昌彦、山本俊介、中澤由希、宮澤美咲、三澤秀樹、寺嶋龍也、奥山敬斗、小金典子、野村浩史(以上36名)		
欠席 (敬称略)	倉島在音、小出淳(以上2名)	傍聴者	6名
事務局	長野東高校	峯村教頭(事務局長)、柳澤教諭、伊藤教諭、栗原教諭、齋藤教諭	
	長野吉田高校戸隠分校	小林教頭(副事務局長)、丸山教諭	
	長野高校定時制	功刀教頭、山本教諭	
	長野商業高校定時制	塩入教頭、寺嶋教諭	
	長野西高校通信制	青木教頭、傳田教諭、野村教諭	
	県教育委員会	柳澤主幹指導主事、山崎主任指導主事、内山主任指導主事	
当日資料	次第、構成員名簿、第2回懇話会まとめ、第2回懇話会講演会における構成員から寄せられた質問・感想、学校紹介パワーポイント資料、グループワーク関連資料、席図		

会議事項

- (1) 第2回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ
- (2) 統合対象校による学校紹介
長野西高等学校通信制・長野西高等学校望月サテライト校・長野商業高等学校定時制
- (3) 学校像等に係る意見交換(グループワーク)

構成員から出された主な意見(要旨)

グループワークで出された主な意見 (テーマ:長野東スーパーフレックス新校に取り入れたらよいと思うこと)

- ・学校と団体、地域が協働するなど、地域コンソーシアムの活用。
- ・地域と連携して地域資源を活かしたカリキュラム。
- ・能力がとびぬけている子を伸ばすような形で特色が出せるのではないかな。
- ・少人数授業や「すらら」の導入からはじめたらどうか。
- ・学校が決めた枠ではなく、生徒が主体的に単位修得をデザインしていくことを考えたらどうか。
- ・生徒の能力を活かせるように絶対評価を大切にする。
- ・スポーツなど何か特化したものを作る必要があるのではないかな。
- ・特色のある部活を活かしていきたい。
- ・勉強が苦手、不登校、集団が苦手な生徒が救われるシステムを残して欲しい。
- ・AIの力や遠隔授業の活用を積極的に導入したらどうか。
- ・ハード、ソフトを含めて既成のものや既成概念を取払いたい。
- ・半期認定で単位が取りやすくなるシステム。
- ・HR活動を大切にしたい。
- ・生徒が、第三者に気軽に相談できるような施設の設置。
- ・インターンシップやチャレンジしたこと、大会実績、夢に挑戦したことに対する対価として単位を認める。
- ・教職員の定数を柔軟にして、スクールカウンセラーの常駐や授業担当の教員以外のチューターを配置する。

その他

【次回】

日時: 令和6年4月下旬から5月上旬
 会場: 長野東高等学校会議室
 内容: 新校の学びのイメージについて 等

第3回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会

グループワークテーマ「新校で取り入れたらよいと思うこと」で出されたご意見のまとめ

《1. 全般的なこと》

- ・ハード、ソフトを含めて既成のものや既成概念を取り払って進めてほしい。
- ・自己肯定感を積み重ねられる学校に
- ・自信をつけられるような学校
- ・生徒が胸を張れる学校に
- ・万人を受け入れる学校、これがあるから行きたいという学校
- ・多様性への対応
- ・やりたいことができる学校
- ・生きる力をつけられるような学校
- ・生徒の現状に対応できるように
- ・間口を広げて自信をつけさせてほしい。
- ・現在の長野東高の場所であるなら無償のスクールバスの運用が必要

《2. 学校の特徴・魅力作り》

- ・5校それぞれの良さを取り入れる、融合させる。
長野東のよさ…部活動を頑張っている。
西高通信のよさ(少人数)をなくさないようにしてほしい。
- ・スポーツ学科などの特徴を
- ・能力がとびぬけている子を伸ばす、得意な分野を伸ばすことで特色が出せるのではないか。

《3. 部活動関連》

- ・スポーツなどの特化したものを作る必要があるのではないか。(一部のクラブで全国募集するなど)
- ・部活動は活発であってほしい。
- ・多部制では練習時間が合わせにくいのが特色ある部(駅伝、水球、そば部など)を大切に
- ・プロスポーツとの連携も考えられないか。

《4. 単位認定に関すること》

- ・2期制で半期の単位認定は単位が取りやすいシステムでなので取り入れてほしい。
- ・学校外における学修に係る単位認定
- ・スポーツや文芸活動など学校外での活動を単位として認定すべき
- ・夢に挑戦する対価を単位として認める。(インターン、大会の実績など)
- ・公民館と連携した活動等(異世代との交流なども)の参加を単位として認める。
- ・AI(すらら等)の積極的な活用→単位認定(教員の負担軽減になるように)
- ・補習をして単位を認める。
- ・復習ができるシステムを
- ・生徒の努力を教員側で評価できる絶対評価の観点を大事に
- ・キャリア教育
- ・外部の力をかりる。(移住者の話を聞くなど)
- ・地域コンソーシアムの活用

《5. 学校のシステム・カリキュラムに関すること》

- ・選択肢の多いカリキュラムの提示をする。
- ・地域資源を活用したカリキュラムを作成する。
- ・多様な生徒が卒業できるカリキュラムに
- ・多様性に対応するためのカリキュラムの工夫
- ・学校が決めた枠の中の単位を生徒に学ばせるのではなく、生徒が主体的に取得する単位をデザインすることを考えてもよいのではないか。
- ・留学しているときだけ、通信制課程に変更できる。
- ・長期合宿などで欠席となる授業をリカバリーができればいい。
- ・勉強が苦手、不登校、集団が苦手な生徒が救われるシステムを残してほしい。
- ・遠隔授業の活用
- ・単位互換ができるように

《6. 施設》

- ・街中にあるサテライト教室のようなモノの設置
- ・通級のような居場所
- ・空き時間の居場所
- ・教室数を増やす。
- ・生徒が職員室に気軽にを入れて相談しやすい場に
- ・博多青松高校→食堂がよい
- ・生徒が第三者に気軽に相談できるような施設の設置

《7. 職員に関すること》

- ・教職員体制の充実（定数を柔軟に）
- ・授業担当の教員だけでなくチューターの配置も考えられないか。
- ・教員が定時制・通信制どちらにも所属できるようにする。
- ・休暇がとりやすいような組織作り

《8. 生活面》

- ・無学年制
- ・親でも先生でもない人と相談できる場があるといい。（人がいるとよい）
- ・HR活動は大切にしたい。（担任制）
- ・夜型の生徒もいるので学校の始業時間を柔軟に

《9. 特性ある生徒の対応》

- ・さまざまな特性を持った生徒への対応
- ・スクールカウンセラーの常駐
- ・大きな枠に入れない生徒を助けてあげられるシステムも取り入れてほしい。

長野東スーパーフレックス新校（仮称）の学校像として考えられる姿

多部制

【午前部・午後部・夜間部】

時間	所属	午前部	午後部	夜間部
1限	所属	受講可能	受講可能	所属
2限				
3限				
4限				
5限	受講可能	所属	受講可能	所属
6限				
7限				
8限				
9限	所属	受講可能	受講可能	所属
10限				
11限				
12限				

所属変更可能

通信制

【新たな通信制】

添削指導



面接指導



テスト

(希望により)

週1日

～

週5日

- ・探究活動
- ・地域連携
- ・部活動等

単位認定

所属自由

組合せ自由

学び方自由

学習の個別最適化

EdTech活用

地域と協働した学び

校外活動・資格取得等

卒業単位認定

スポーツ・芸術活動等

本格的な取り組み

多様な生活・学習スタイルに応じて、フレキシブル(柔軟)に『学びをマネジメント』

長野吉田高校戸隠分校
について
学校紹介



戸隠分校は・・・

- 標高1040mの戸隠高原にある戸隠の唯一の高校
- 昼間定時制の採用で3年で卒業可能
- 地域の方を講師に、地域に密着した授業等を展開

戸隠分校の特徴的な学習について

- ・ 地域との連携（地域の方が講師となって、戸隠の文化や伝統、産業を伝えていただいています）



・ 自然を活かした学び



戸隠分校の1週間の時間割

月・金曜日

SHR	8 : 4 0
1 時限目	8 : 5 0 ~ 9 : 4 0
2 時限目	9 : 5 0 ~ 1 0 : 4 0
3 時限目	1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 4 0
昼休み	
4 時限目	1 2 : 2 0 ~ 1 3 : 1 0
5 時限目	1 3 : 2 0 ~ 1 4 : 1 0
6 時限目	1 4 : 2 0 ~ 1 5 : 1 0
清掃	

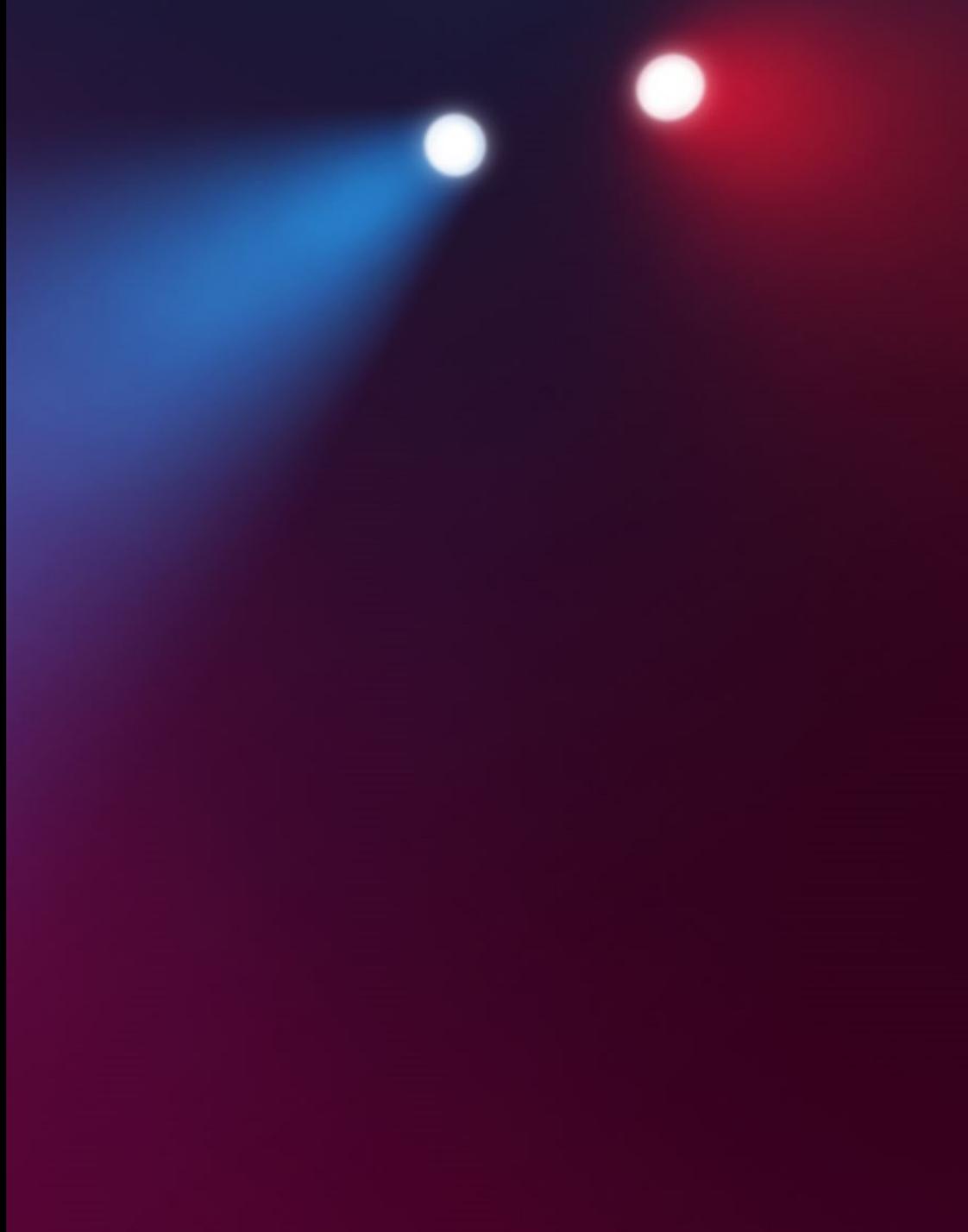
火・水・木曜日

SHR	8 : 4 0
1 時限目	8 : 5 0 ~ 9 : 4 0
2 時限目	9 : 5 0 ~ 1 0 : 4 0
3 時限目	1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 4 0
昼休み	
4 時限目	1 2 : 2 0 ~ 1 3 : 1 0
5 時限目	1 3 : 2 0 ~ 1 4 : 1 0
清掃	

戸隠分校の1週間 たとえば1年生

	月	火	水	木	金
1	科学と人間生活	地理総合	体育	現代国語	英語コミュニケーションⅠ
2	ベーシックⅠ	数学Ⅰ	言語文化	体育	数学A
3	英語コミュニケーションⅠ	書道Ⅰ	家庭総合	地理総合	言語文化
		家庭総合	書道Ⅰ		
4	地理総合	保健	家庭総合	科学と人間生活	科学と人間生活
		家庭総合	保健		
5	体育	現代国語	数学Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	総合的な探究の時間
6	LHR				総合的な探究の時間

部活動



戸隠分校で活動している部は・・・

運動部	文化部
バドミントン部	そば部
	農業部
	文化部
	軽音部
	写真部
	美術部

バドミントン部



農業部



文化部



写真部



軽音部



美術部



さまざまな部が活動していますが、戸隠分校の代名詞となっているのが **そば部** です



生徒について

生徒数27名。うち7名は戸隠と飯綱からの生徒です。
市街地から離れた場所に住んでいる生徒にとって貴重な学校になっています。

戸隠分校のどのようなところに惹かれたのか聞いてみました。

1位 少人数だったから

2位 自然に囲まれているから

3位 家から近かったから







長野高等学校 定時制について



学校生活について

①定時制課程・2学期制・修業年限

- ▶ ・高等学校には全日制・定時制・通信制の三課程があり、
- ▶ 本校は**定時制課程普通科**を設置しています。
- ▶ ・中学校までの3学期制ではなく、
- ▶ 前期（4月～9月）後期（10月～3月） の**2学期制**です。
- ▶ (定期テストは年4回)
- ▶ ・修業年限（卒業に必要な年数）は3年以上です。
- ▶ なお、3年間での卒業を目指す場合を『**3卒**』、
- ▶ 4年以上かけての卒業を目指す場合を『**4卒**』、
- ▶ と本校では呼んでいます。

学校生活について

②三修制について

▶ **三修制**は、通常は4年間かけて卒業を目指す定時制課程において、1年生～3年生の**3年間**で卒業を認定する制度です。通常の授業とは別の学習を追加することで、全日制と同じく3年間で高校を卒業し、進学や就職などの進路を決めることができます。

▶ 本校定時制では、**始業前授業・学校外単位**を設定し、これらの単位を修得することで三修制を実現しています。例年、7割程度の生徒が三修制によって卒業しています。

学校生活について

②三修制について

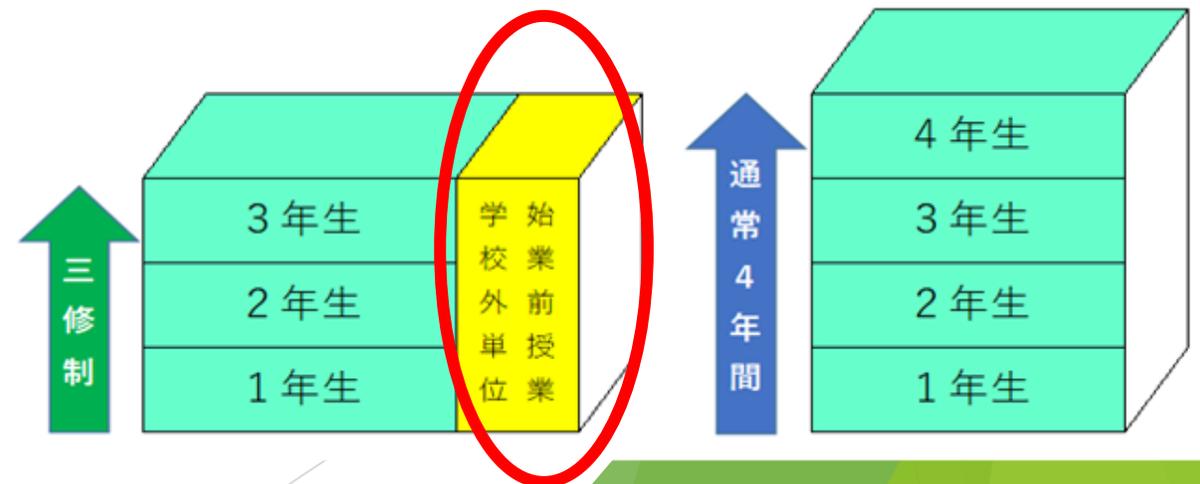
▶ 「始業前授業」

- ▶ 通常授業（17:25～20:55）の前、16時30分から毎日1時間（5単位分）設定しています。3年間で14単位分となりますので、通常授業（60単位）と合計して3年間で卒業することができます。

▶ 「学校外単位」

- ▶ 下記の学校外における学修は、本校の規定により卒業単位に追加することができます。

- ▶ ・高等学校卒業程度認定試験の合格科目
- ▶ ・長野西高校通信制との併修による単位
- ▶ ・技能審査の成果（各種の検定等）
- ▶ ・ボランティア活動



学校生活について

②三修制について

令和4年度以降入学生

← 始業前授業 →

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
1年	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	科学と人間生活	英語 コミュニケーションⅠ	家庭基礎	情報Ⅰ	体育	保健	総合	基礎数学	基礎英語	総合											
2年	論理国語	文学国語	地理総合	数学Ⅰ	生物基礎	英語 コミュニケーションⅠ	ライフデザイン	書道Ⅰ	体育	保健	総合	基礎数学	基礎英語	総合											
3年	論理国語	文学国語	歴史総合	数学A	化学基礎	英語 コミュニケーションⅡ	選択① *	選択② *	体育		総合	基礎数学	基礎英語												
4年	国語表現		歴史探究	基礎数学	地学基礎	英語 コミュニケーションⅡ	選択① *	選択② *	体育		総合														

* 3年選択①②（2科目選択）：応用国語、政治経済、数学Ⅱ、科学探究、英語読解、音楽探究、美術探究

* 4年選択①②（2科目選択）：応用国語、政治経済、数学Ⅱ、科学探究、英語読解、音楽探究、美術探究

Edible School Garden

～ 野菜を植えて学校に活力を！ ～

『Incredible！ Plant Veg Grow a Revolution』

～The Story of Incredible Edible Todmorden～に学ぶ

長野高等学校定時制 1・2 学年
【総合的な探究の時間】

1. 経緯

① 本校定時制では、3年前より1, 2年生の総合的な探究の時間として、外部講師の坂口則夫氏（ズーニイ・カンパニー）をお招きし、中庭の花壇を利用し“Edible School Garden”の取り組みを行っている。

- 信州固有の品種や原種についての知識を深め、栽培作物の歴史についても学んだ。

（例）里芋“善光寺”、ジャガイモ“アンデスレッド”

- クリスマスローズの交配実習も体験
Helleborus.niger × Helleborus.lividus

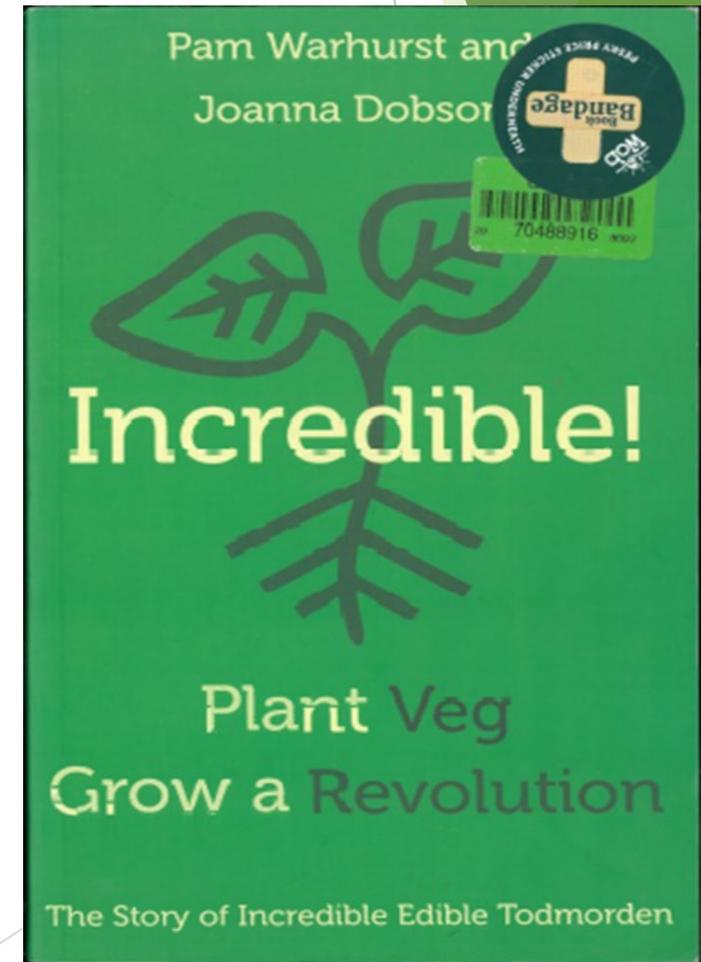


- ② 本年度（R5）は、イギリスで起こった“インクレディブル・エディブル・トッドモーデン”という革命に学び、学校の敷地内に、新たな“Edible School Garden”の造成に着手した。

2. 動機

最初に...

“Incredible !
Plant Veg Grow a Revolution”とは...



(概略)

- ▶ イギリス、ヨークシャー西部の町トッドモーデンで起こった革命である。
- ▶ トッドモーデンは繊維産業の中心地として賑わっていた町であるが、第二次世界大戦後、製造業が衰退し、町の経済は下降スパイラルに陥り、別の町のように荒廃してしまった。同時に、人々の心も荒廃し、犯罪が頻発する町と化してしまった。
- ▶ そんな状況の中、一人の女性が公の土地に人々が自由に食べれる野菜を栽培する活動を始め、その活動が町中に広がった。
- ▶ 現在のトッドモーデンでは、警察署の庭に新鮮なトウモロコシが実り、運河の曳舟道沿いには真っ赤なトマトが実り、大学の外庭にはたくさんのイチゴが実り、駅のホームには新鮮なハーブが生い茂っているような町へと変貌し、人々は、どんな場所でもそこに生育している野菜、果物を自由に収穫し、食している。
- ▶ このインクレディブル・エディブル運動による効果はとて大きく、地域の人々は、食べ物の産地に関心を持つようになり、更にこの取り組みがビジネスにも役立つことに気づき、地域特有の新たな農製品、酪農製品を生み出し、町の経済は大きく発展している。
- ▶ 現在も町のいたる所に存在する畑には、“Kindness”の言葉が描かれた立て看板が立っている。



この素晴らしい運動を長野高校という学びの場で実践し、そこで生活する人々の心を癒し、学校全体の活力を向上させる一助としたい。

現在のトッドモーデンの様子

【警察署前のトウモロコシ畑】



【子供たちも参加】



【消防士が参加】



【ポリネーション
ストリート】



3. 実習内容

(1) ガーデンの造成場所の選定

校内を巡視し、人通りが多く、人々が作物を自由に収穫するのに適した場所

⇒ 正門から北側に向かう
メイン通りの
テニスコート横の
空き地に決定



(2) ガーデンに植える作物の選定

見た目がよく、簡単に収穫できる多年生の作物

⇒ ブルーベリー、四季成りイチゴに決定

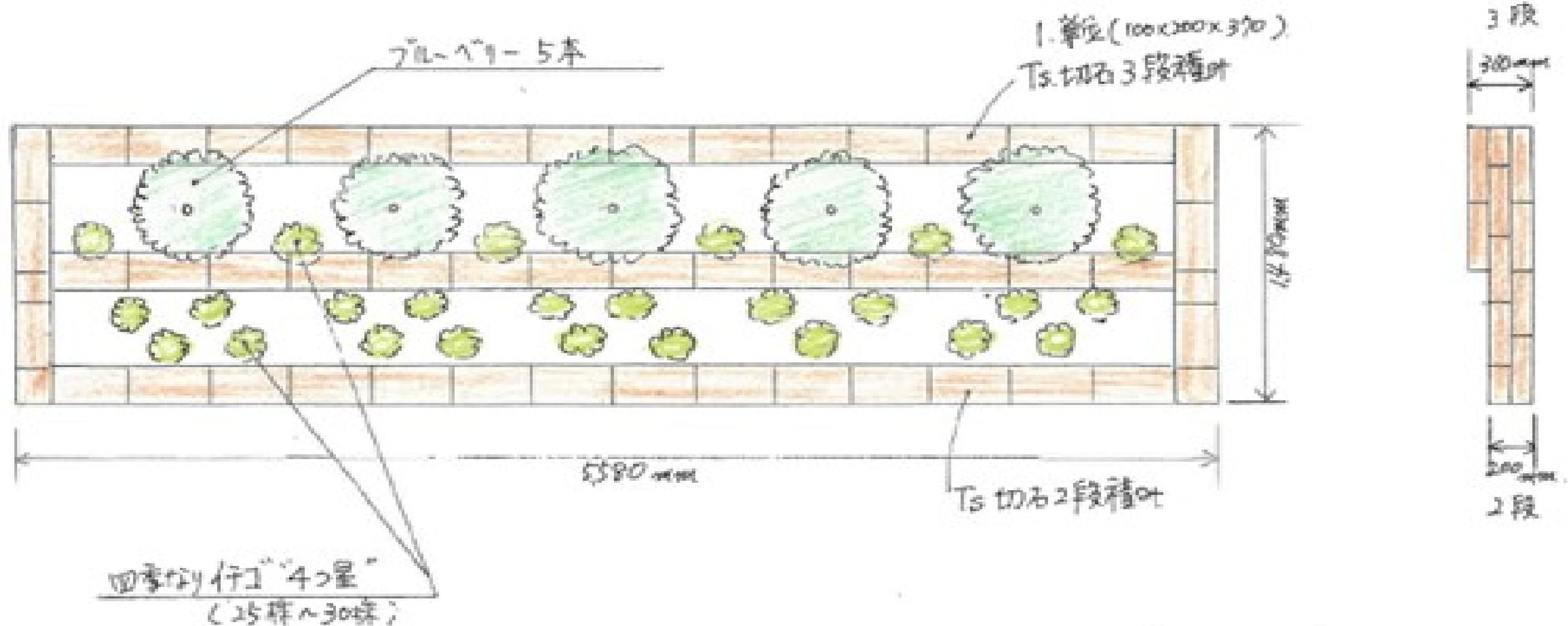
(3) ガーデンの設計図の作成

ガーデンの外枠は、石灰岩質のブロック（イタリア産）を用い、高低差をつけた2段とする。

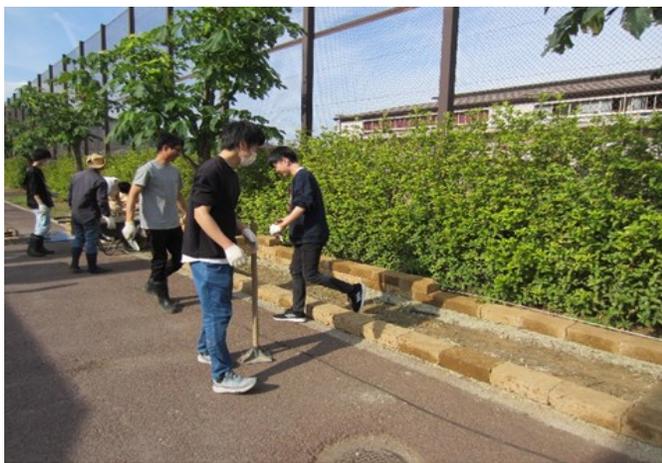
上段にはブルーベリーの苗木5本を植え、下段には四季成りイチゴを植え、匍匐枝（ランナー）が下に伸びる形態をとった。また、雨水が上段から下段に流れ、土の保水性にも考慮した。

ガーデンの設計図

長野高校テニスコート沿面倒ベリ-ガーデン計画(案) S-1/30



(4) ガーデンの造成



(5) ガーデン名の検討

生徒一人一人が、ガーデンに対する思いを発表し、
ガーデンの名称を討論

⇒ “**Edible Wonder ! Garden**”に決定

(6) 立て看板の製作・設置

立て看板は、上段にガーデン名、下段はメッセージ
スペースとし、今後このガーデンに目を留めてくれる
人々に向けたメッセージを掲示する。

【ガーデン名の検討】



【立て看板の製作】



【立て看板】



【立て看板の設置】



(7) メッセージとHPの検討・作成

“**Edible Wonder ! Garden**”のコンセプトをもとに、メッセージを作成し、外部に向けてホームページを立ち上げた。



現在のホームページ

【トップP】

エディブルワ
ンダーガーデ
ン

ホーム

沿革

アルバム



🍓 ご自由にお食べください! ? 🍓

①

エディブルワ
ンダーガーデ
ン

ホーム

沿革

アルバム

エディブルワ
ンダーガーデ
ン

ホーム

沿革

アルバム

ガーデン造り



ブルーベリー



四季なりイチゴ



🍓 ご自由にお食べください! ? 🍓

私たち長野高校定時制は食べるという行為を通して

人と人の繋がりとふれあいの場を作りたい! と思いました

“革命”というのはちょっと大胆かもしれませんが

学校にこのようなおいしいおやつを食べられる場があるなんて驚き! だと思います!

この場所がたくさんの笑顔あふれる場になってくれることを願います・・・

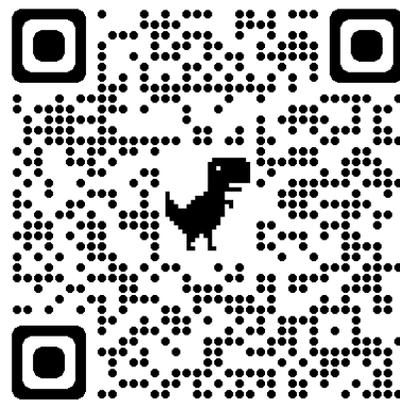
今後も区画を増やしていき“学校”を“食べられる学校”に変えてしまおう!! と計画しています!

4. 成果と期待

- ① 長野高校という学び舎にインクレディブル・エディブル運動を起こしたいという夢と期待をもってガーデン造りに取り組み、通常の授業では味わえない連帯感や達成感を感じることができた。
- ② この活動を通して、受粉を助ける昆虫を誘引するコンパニオンプランツの存在やガーデンの設計のポイント、土づくり等を学び、園芸や農業に興味関心をもった。
- ③ 将来、“**Edible Wonder ! Garden**”に美味しそうな真っ赤なイチゴやブルーベリーの実がなるでしょう。隣にあるグラウンドとテニスコートでは、一生懸命に選手が練習をしています。そして、休憩時間になると、選手達は練習場から外に出て、ガーデンの実を摘まんで食べながら楽しそうに会話をしている。そこに下校途中の生徒達も加わり、さらに会話に花が咲く。こんな光景が普通に見られることでしょう。そして、“食べる”という行為を通して生徒間の親睦が深まり“Kindness”と“Vitality”に溢れた学園になることを期待しています。

ご清聴ありがとうございました！

check 



長野東高校の紹介



校是「己を拓こう 眉上げて」

長野県長野東高等学校校歌

作詞者 谷川俊太郎

作曲者 広瀬 量平

山なみの肩にきらめく

新しい光をあびて

ひとり立つもみの若木は

枝枝を空へひろげる

われらまた心こころ心に

明日あしたへと自分を拓く

ゆれ動く歴史のさなか

ともどもに学ぶこの日の

におい立つ白いノートに

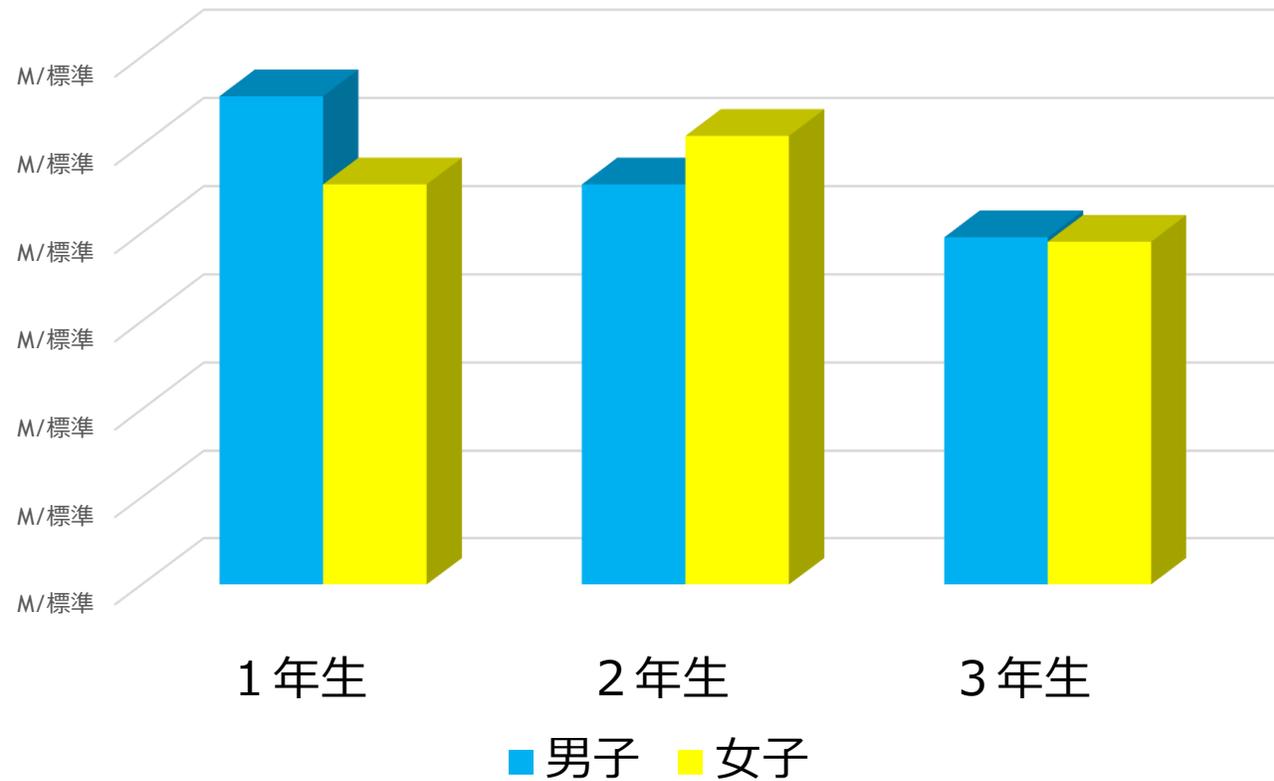
問いかけの文字をしるして

われらなお心に

明日へと自分を創る

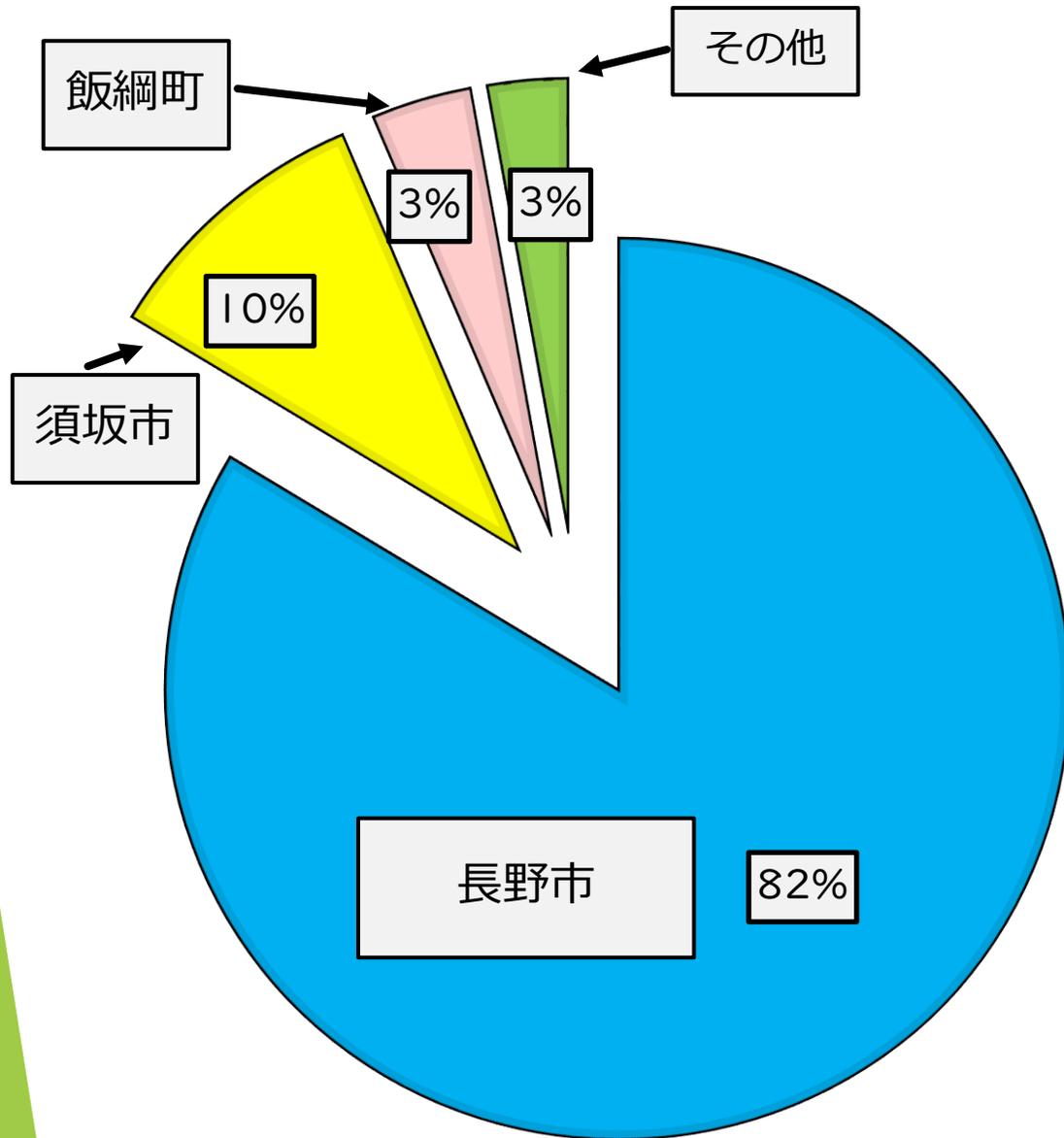
(ああ長野東高校)

令和5年度 現在の在籍生徒数(552名)

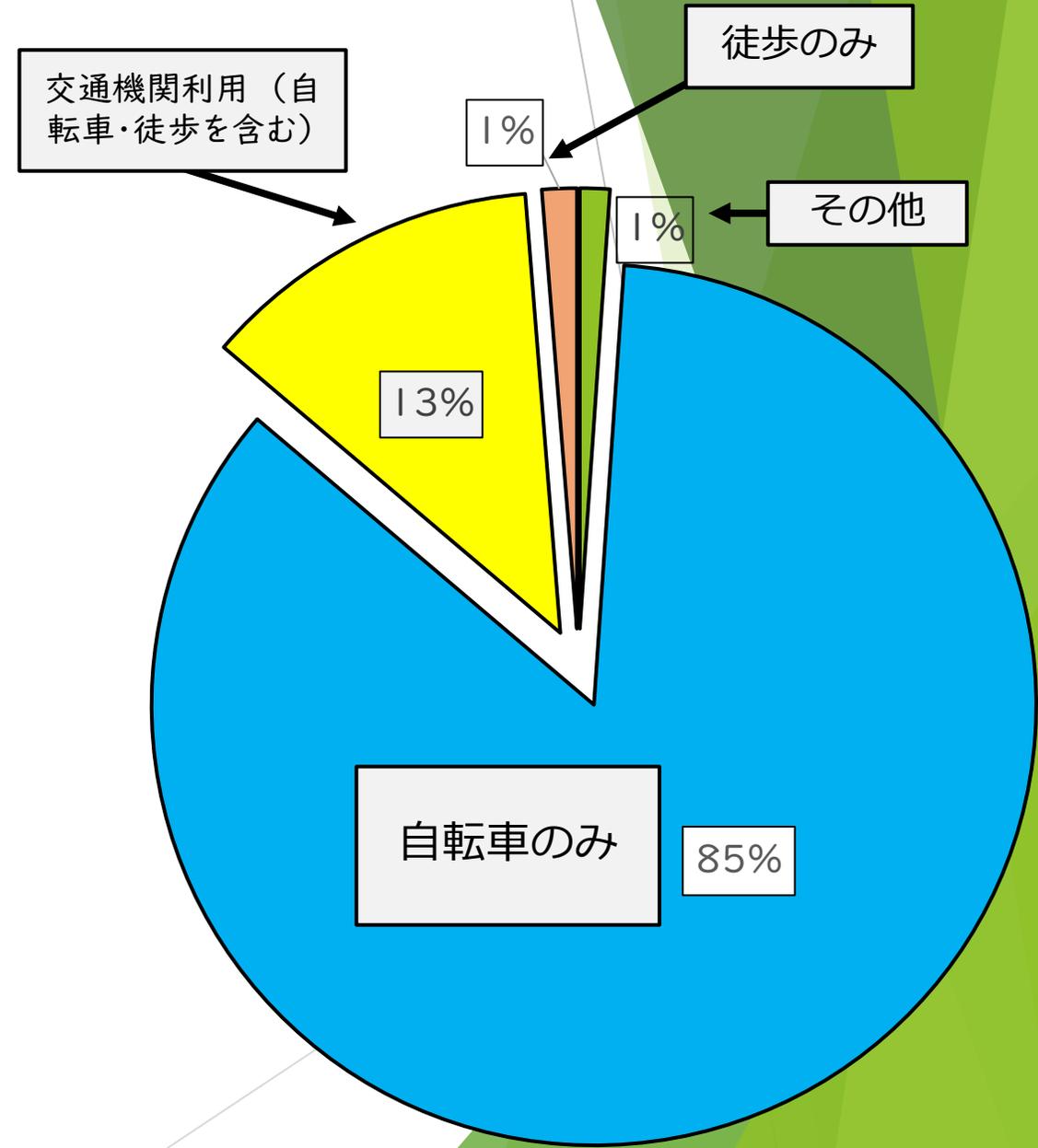


	男子	女子
1年生	111	91
2年生	91	102
3年生	79	78

在校生の居住地



主な通学時間と交通手段



学習活動

学習形態について

- 50分×6時間授業
月・木曜日は7時間

- 習熟度別授業

数学:1、2年

英語:2、3年

- コース別授業

2年生:文系 理系

3年生:文1(私大・専門学校・就職等) 文2(国公立大等)

理1(医療看護等) 理2(国公立大等)



学習サポート

■ 週末課題

■ 朝補習、放課後補習

■ 長期休業中の補習

■ 電子黒板・

一人一台端末を活用した学習の充実

■ 冷暖房完備の学習室



長野マラソンボランティア



東雲祭

修学旅行



部活動

■ 運動部 14団体

陸上 野球 男女バレーボール
男女バスケットボール 体操
弓道 サッカー ソフトテニス
テニス バドミントン 水泳 卓球

■ 文化部 8団体

吹奏楽 演劇 美術 書道
茶道 合唱 漫画イラスト
クッキング

■ 同好会 1団体

アレンジフラワー



部活動の主な実績

〔女子駅伝〕

県大会17連覇中 北信越大会15連覇中

全国大会優勝1回・準優勝2回

(優勝2022年 準優勝2017年・2018年)

2023年**全国5位!**

〔2023全国高校総体出場〕

○陸上 1500m 2年女子・1年女子

3000m 3年女子・2年女子

砲丸投げ 3年女子

○体操 器械体操 男子個人 3年男子

○体操 新体操 男子団体

○水泳 女子バタフライ100m **8位入賞**

○ソフトテニス 3年男子ペア

○スピードスケート 1500m 3年女子 **全国1位!**

※スケート、水球

国体強化指定選手他、全国規模の大会へ



運動部だけでなく文化部も...

○書道

県高等学校書道展 **1位!**

全国高等学校総文祭

〈清流の国ぎふ総文祭2024〉出展

○吹奏楽

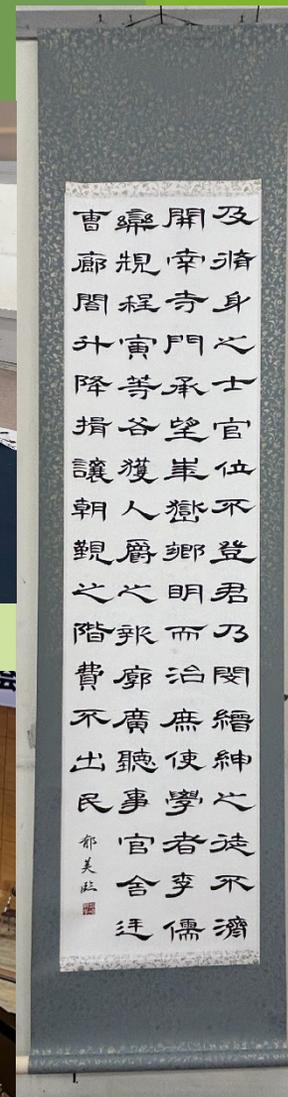
全日本アンサンブルコンテスト長野県大会

金管八重奏 **金賞!** 東海大会出場

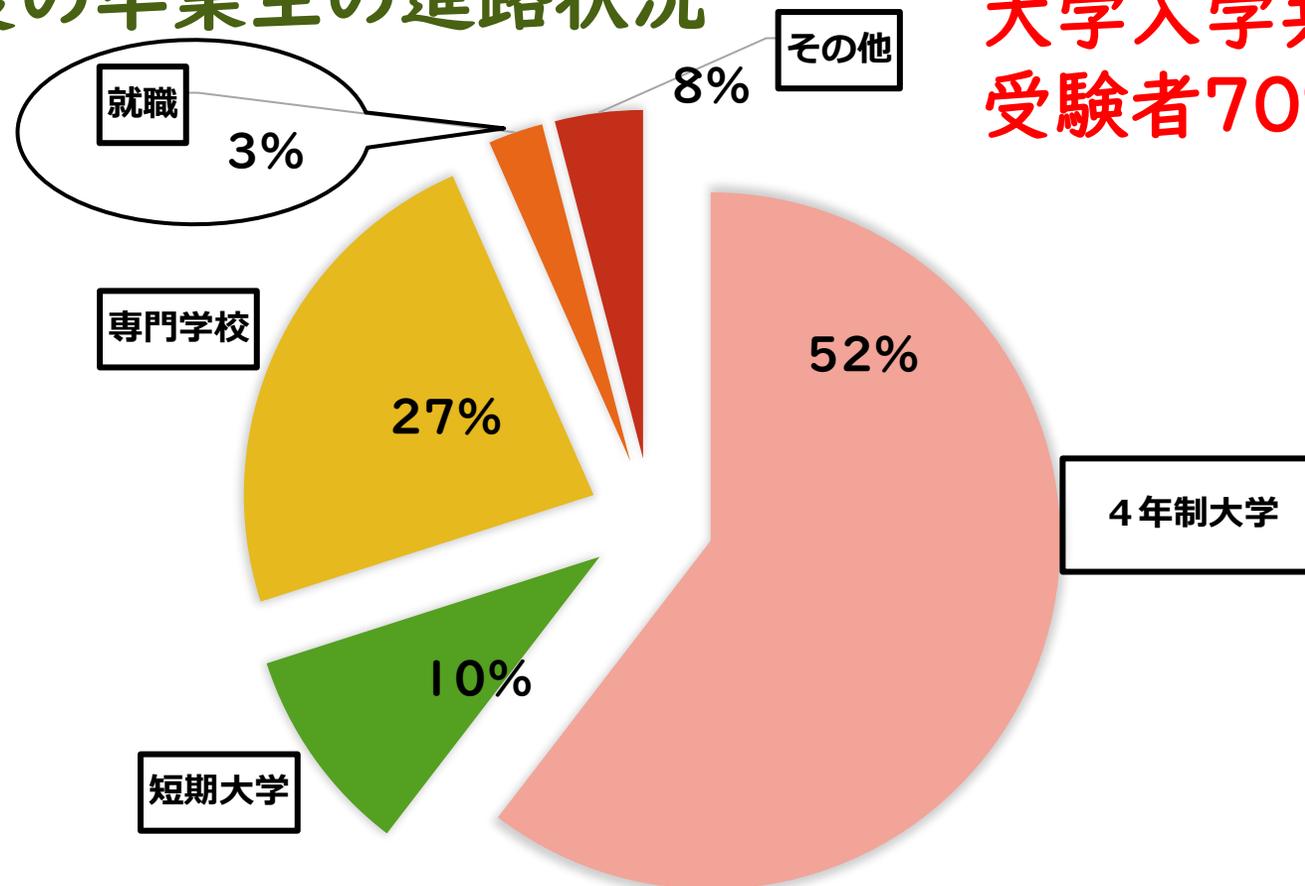
中部日本個人・重奏コンテスト

高等学校部門長野県大会

サクソフォン四重奏 **金賞!** 県代表



2022年度の卒業生の進路状況



大学入学共通テスト
受験者70%以上

主な進路先

【4年制大学】信州、上越教育、長野県立、長野県看護、公立諏訪東京理科、長野、法政、國學院、駒澤、東京都市、東洋、専修、大東文化、亜細亜、神奈川、日本体育、名城、神奈川、東海、長野保健医療、松本 等

【短期大学】大月市立、清泉女学院 等

【専門学校】長野県須坂看護 等

【就職】〈公務員〉長野県警 〈民間〉新光電気工業、みすずコーポレーション 等

なりたい自分になれる学校 長野東高校



ご清聴ありがとうございました。